

ニュースリリースの御紹介

青木あすなろ建設株式会社が取得した技術等に関する記事をニュースリリースとして御紹介致します。

1.取得した技術・特許（2017年1月～2017年12月）

(1)発明の名称「露出柱脚の接合構造」（複合型露出柱脚）

登録日：2017年5月12日

(2)発明の名称「吊り天井構造とその金具」（AA-TEC工法）

登録日：2017年11月29日

2.技術研究所に関する記事（2017年1月～2017年12月）

(1)円形鋼管タイプ追加 —意匠性高いS造向け—（日刊建設工業新聞）

円形折返しブレースの性能確認 —多様な意匠ニーズ対応—（建設通信新聞）

円形鋼管折返しブレース —意匠性高い建築物に適用—（日刊建設産業新聞）

日刊建設工業新聞・建設通信新聞・日刊建設産業新聞（2017年1月23日付）に、円形鋼管を用いた「折返しブレース」の性能確認実験に関する記事が掲載された。

(2)地震エネ効率吸収 —ボルトとプレート融合—（日刊建設工業新聞）

繰返し地震に対応 —降伏型改良、低コスト—（建設通信新聞）

今秋に技術評価取得へ —低コストな複合型露出柱脚—（日刊建設産業新聞）

日刊建設工業新聞・建設通信新聞・日刊建設産業新聞（2017年2月6日付）に、開発中の「複合型露出柱脚」の性能確認実験に関する記事が掲載された。

(3)最大水平震度2.2G対応 —新築向け売り込み—（日刊建設工業新聞）

水平震度2.2G対応 —ブレース材に補強金物—（建設通信新聞）

吊り天井の耐震工法開発 —高強度ブレースで脱落防止—（日刊建設産業新聞）

日刊建設工業新聞・建設通信新聞・日刊建設産業新聞（2017年4月5日付）に、「AA-TEC工法」に関する記事が掲載された。

(4)制震ブレースを用いた耐震補強工法 —建物を使用しながら補強—（建設通信新聞）

建設通信新聞（2017年5月12日付）に、「制震ブレースを用いた耐震補強工法」に関する記事が掲載された。

(5)AA-TEC工法 —最大水平震度2.2Gの高耐震性—（建設通信新聞）

建設通信新聞（2017年5月25日付）に、「AA-TEC工法」に関する記事が掲載された。

(6)建設系研究所も参加 —つくば市、ちびっ子博士スタンプラリー—（建設通信新聞）

技研に小中学生100人 —つくばちびっ子博に賛同—（建設通信新聞）

小中生に技研を紹介 —つくばちびっ子博2017—（日刊建設産業新聞）

建設通信新聞（2017年7月21日、8月1日付）、建設産業新聞（2017年8月8日付）に、当社技術研究所が参加する「つくばちびっ子博士2017」に関する記事が掲載された。

(7)橋梁用摩擦ダンパー・遠隔式水陸両用機械工法

－地震や水害に最適な減災・応災対策技術を提案－（建設通信新聞）

日刊建設工業新聞（2017年9月1日付）の「防災特集2017」に、技術研究所が開発を手掛けた摩擦ダンパーを含む減災・応災対策技術に関する記事が掲載された。

(8)土木・建築で13編－青木あすなろ建設技術発表会－（日刊建設工業新聞）

第14回技術論文発表会－土木・建築で計13編を紹介－（日刊建設産業新聞）

2部門から計13件－17年度技術論文発表会－（建設通信新聞）

技術発表会－一線アイデアを共有－（建設通信新聞）

日刊建設工業新聞・日刊建設産業新聞（2017年9月7日付）、建設通信新聞（2017年9月8日、9月14日付）に、9月6日に開催した技術論文発表会に関する記事が掲載された。

(9)レンズダンパー RC間柱に適用へ－推進協3構法の性能実証－（日刊建設工業新聞）

RC造間柱への取付構法考案－レンズダンパーの適用拡大－（日刊建設産業新聞）

制震効果を実証－RC造間柱取付け構法－（建設通信新聞）

RC造にも適用－取付け構法を開発－（鉄鋼新聞）

日刊建設工業新聞、日刊建設産業新聞、建設通信新聞、鉄鋼新聞（2017年11月8日付）に、「レンズダンパーの性能実験」に関する記事が掲載された。

(10)複合型露出柱脚の開発に向けた性能確認実験

－効率的に地震エネルギーを吸収し、想定した耐震性能を確認－

（株）鋼構造出版が発行する月刊誌「鉄鋼技術4月号」に開発中の複合型露出柱脚の性能確認実験に関する記事が掲載された。

(11)繰返し地震にも対応－複合型露出柱脚の開発を進める－

（株）建築技術が発行する月刊誌「建築技術5月号」に開発中の複合型露出柱脚の性能確認実験に関する記事が掲載された。

(12)複合型露出柱脚の開発－開発に向け性能確認実験を実施－

（株）建設人社が発行する月刊誌「建設人4月号」に開発中の複合型露出柱脚の性能確認実験に関する記事が掲載された。

(13)折返しブレース－折返し機構により軸降伏変位の増大効果と座屈拘束効果を有します－

（株）建設人社が発行する月刊誌「建設人4月号」に折返しブレースの構造特性に関する記事が掲載された。

(14)AA-TEC工法－耐震天井工法の性能評価を取得－

（株）建設人社が発行する月刊誌「建設人5月号、6月号」にAA-TEC工法の構造特性に関する

記事が掲載された。

(15)水平震度 2.2G に対応する耐震天井工法

(株) 建築技術が発行する月刊誌「建築技術 7月号」に AA-TEC 工法に関する記事が掲載された。

3.講演 (2017年1月～2017年12月) など

(1)品質確保技術 I 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2017年5月23日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートの基礎知識」を講演した。

(2)平成 28 年度市町建設事業担当職員 建設基礎技術研修

(公財) 兵庫県まちづくり技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2017年6月6日に兵庫県私学会館において「社会インフラを取り巻く社会環境と土木技術者の役割」および「長寿命化に向けたコンクリート構造物の基礎知識」を講演した。

(3)品質確保技術 II 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2017年6月22日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートのクラックと対策」を講演した。

(4)専門研修【維持管理】講座

(公財) 滋賀県建設技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2017年9月21日に(公) 滋賀県建設技術センターにおいて「社会インフラの老朽化対策」を講演した。

(5)ものづくり大学建設学科 大垣教授 (橋梁構造研究室) と学生 10 名が 2017年9月28日に技術研究所に来所され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は「建設会社の技術開発の現状と課題」に関して紹介した。

(6) (一社) 茨城県建築士会青年女性委員会の 15 名が 2017年10月23日に技術研究所に来所され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は「建設会社の技術開発の現状と課題」に関して紹介した。

(7)栃木高校が実施する SSH (スーパーサイエンスハイスクール) 指定事業の一環として、教員 2 名と生徒 38 名が 2017年11月8日に技術研究所に来所され、技術開発の現状に関して紹介し技研の視察がなされた。

4.表彰関連（2017年1月～2017年12月）

(1) 2017年7月14日、日本コンクリート工学会が主催するコンクリート工学講演会 2017(仙台)において、波田雅也氏が年次論文奨励賞を受賞した。

受賞論文：「ダイス・ロッド式摩擦ダンパーを用いた橋梁模型の振動台実験」